

【参考】 前年度の監督指導結果との比較

前年度の監督指導結果との比較は以下のとおり。

		令和3年度	令和2年度
監督指導 実施事業 場	監督実施事業場	452	517
	うち、労働基準法などの法令違反あり	306 (67.7%)	324 (62.7%)
主な 違反内容	1 違法な時間外労働があったもの	170 (37.6%)	151 (29.2%)
	うち、時間外・休日労働の実績が最も長い労働者の時間 数が1か月当たり80時間を超えるもの	63 <37.1%>	37 <24.5%>
	1か月当たり100時間を超えるもの	36 <21.2%>	24 <15.9%>
	1か月当たり150時間を超えるもの	2 <1.2%>	2 <1.3%>
	1か月当たり200時間を超えるもの	0 <0.0%>	0 <0.0%>
	2 賃金不払残業があったもの	25 (5.5%)	28 (5.4%)
	3 過重労働による健康障害防止措置が未実施のもの	70 (15.5%)	72 (13.9%)
主な健康 障害防止 に関する 指導の状 況	1 過重労働による健康障害防止措置が不十分なため改善を 指導したもの	174 (38.5%)	161 (31.1%)
	うち、時間外・休日労働を月80時間以内に削減するよ う指導したもの	85 <48.9%>	64 <39.8%>
	2 労働時間の把握方法が不適正なため指導したもの	72 (15.9%)	60 (11.6%)